

【女性活躍推進に関する自主行動計画】

計画期間：16年4月1日～21年3月31日

トヨタユーゼックでは、06年より定期新卒採用を開始し、同時に女性の主務職拡大と働きやすい環境づくりとして有休促進を重点に取り組んでまいりました。

結果、06年度と比較した直近15年度で、

- ・女性の主務職数増加(06年度:4人→15年度:8人)とし、
- ・社員の有休休暇の年間取得数も(06年度:2.1日→15年度:9.1日)と増加してまいりました。

現在、06年より開始している定期新卒採用を継続的に実施しながら、女性主務職の採用増加、ならびに既存女性社員に主務職転換を進めております。

加えて、有休の促進は、全社員を対象にワークライフバランスの充実を図るために継続実施。

《主な取り組み》

＜採用＞

■目標 採用数の女性比率向上(採用の30%以上を女性)

中長期的に女性採用を継続、現在の女性社員構成比12.6%→20年度には、14.7%に拡大

◇16年4月～女性が活躍できる職場であることについての求職者に向けた積極的広報

＜主務職転換の拡大＞

■目標 一般職より主務職への転換を毎年実施

将来の基幹職となり得る主務職を既存の一般職より転換していく

現在の女性主務職数8名→20年度には、23名に増加

◇16年4月～主務職転換制度の利用増加に向けた制度見直し

＜有休取得の向上＞

■目標 有休取得の向上によりワークライフバランスの充実を図る

現在の年間9.1日を20年度には、12日に拡大

◇16年4月～

- ・取得日数の年度目標設定

- ・計画取得への社内働きかけ・周知